

燕市・弥彦村において、住宅火災が多くなっています。

令和2年11月から令和3年2月に入って、当消防本部管内で住宅火災が多くなっています。

令和元年に発生した全国の住宅火災の原因のトップ3は、「こんろ」「たばこ」「ストーブ」です。特に、この3つの取扱いには注意しましょう。

こんろ

- 1 使用中はその場を離れない。
- 2 こんろの周りに燃えるものを置かない。
- 3 全てのバーナーに安全装置がついている Si センサーこんろを使用する。
- 4 グリル内はこまめに清掃する。

たばこ

- 1 寝たばこはやめる。
- 2 吸い殻は灰皿を使用する。
- 3 灰皿に水を入れる。
- 4 灰皿は確実に火が消えているか確認し、こまめに清掃する。

ストーブ等の暖房機器

- 1 ストーブ、ファンヒーターなどの周りに燃えるものやスプレー缶を置かないようにする。
- 2 給油するときは、確実に消火してから給油する。カートリッジ式の場合はセットする前に漏れていないか、暖房機器から離れた場所でカートリッジタンクを反転させて口金がしっかり閉まっているか確認する。
- 3 ストーブの上に洗濯物を干さない。洗濯物は乾いてくると軽くなり、ストーブから発生する熱気の対流により、洗濯物があおられて落ちやすくなります。
- 4 外出、就寝するときは火を消す。就寝中、寝返りをしてストーブ等にふとんが接触して火災になります。